からでという。

農林水産大臣の所信に対し質問

3月9日の参議院農林水産委員会において、皆様から頂いた声を基に 山本農林水産大臣の所信に対し質問を行いました。

米に関しては、生産者及び消費者双方がメリットを享受しながら農家 所得の向上を図ることが重要であり、需要に応じた生産を可能にするた めの情報提供のあり方、低価格帯米の需要に応じた供給拡大策、米の 輸出に向けた具体的戦略、多様な需要に応じた生産コスト削減に向け た生産基盤整備の在り方などについて政府の見解を求めました。

森林に関しては、CO2吸収源対策として重要なことから、平成30年度 の税制改正で結論を得るとされた森林環境税(仮称)の創設を強く求め るとともに、市町村の役割の明確化に向けた政府の考え方を質しまし た。また、本年5月施行予定のクリーンウッド法の運用について、零細な 原木生産者への影響とその対応策について質問しました。

水産に関しては、海洋環境の変化に柔軟に対応した操業体制の再構



農林水産委員会で農水大臣の 所信に対し質問する議員

築も必要になってくるため、これらに関する政府の取組方針を質すとともに、新規漁業就業者をはじめとする後継者の 育成・確保について国の支援、特に需要に対して予算が大幅に不足している漁船リース事業の継続を強く求めました。

※質疑の詳細は、「参議院インターネット審議中継」をご覧ください。http://www.webtv.sangiin.go.ip/

平成29年度予算が成立、提出法案の成立に向け全力で取り組みます。



法案審議の自民党部会で意見を述べる

最大の景気対策となる平成29年度予算が3月27日に成立しました。特に 土地改良関係予算については、「闘う土地改良 | の成果として補正予算と 併せ平成22年度の水準まで回復しました。

今国会には、昨年11月に政府で決定された「農業競争力強化プログラ ム | を着実に進めるために欠かせない法案(土地改良法の改正を含め8本) が農林水産省から提出されています。また、地方創生、国土強靭化に関連 する法案が各省から提出されています。いずれの法案 も重要です。成立に向け全力で取り組んで参ります。

水産日本の復活に向けて

新たな水産基本計画がスタートします。また、基本計画 と密接な連携のもと、輸出促進や国土強靭化、ひと・ま ち・しごとの創生など新たな政策課題への対応と歩調を あわせた新たな漁港漁場整備長期計画がスタートします。

私も、水産日本の復活に向け、各種施策の計画的な実 施とともに効率性や実効性の確保に努めてまいります。

現場主義・地域主義を基本に!



皆様の声を大事にしな がら国政の中で積極的 に活動します。

参議院議員 推 藤金日子

毎日元気に活動しています。



地方創生の原点は農林水産業の振興



自民党の地方創生実行統合本部事務局次長として、党の会合で積極的に発言するとともに、河村建夫本部長をはじめとする議員団で、1月21日、22日に高知県下、2月20日に山形県下、2月27日に群馬県下、3月6日に静岡県下の現地調査を行い、各市町村長、地元住民の方々と意見交換をしました。各地域の課題は多種多様ですが、これまでの各種施策を検証するとともに、これまでにない思い切った施策展開の必要性を強く感じています。引き続き、地方創生の原点は農林水産業の振興にあることを肝に銘じ、皆様とともに前進して参ります。







高知県日高村のトマト農家を視察

山形県西川町の積雪地帯を視察

自民党地方創生実行統合本部会合で意見を述べる

多くの皆さんから

意見・要望を聞き取り

全国各地から多くの方々に事務所に訪問して頂き、現地の声を届けて頂いています。



女性の皆さん から地域の実 情・要望を聞 き取り

青年農業者と 規模拡大に向 けた課題につ いて意見交換



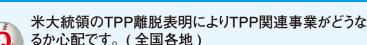


農業農村整備 事業実施上の 課題について 要請を受ける

皆様のご意見やご感想をお聞かせください。 お待ちしています。

毎日の活動については、進藤かねひこオフィシャルサイトを で覧ください。 http://www.shindo-noson.jp

皆様からたくさんの質問や激励をいただいてます。 代表的なキャッチボールをご紹介します。



るか心配です。(全国各地)



農林水産業の体質強化は、TPP協定の発効いかんにかかわらず緊急な課題であり、引き続き必要な対策の実施に努力して参ります。



中山間地域は、高齢化や人口減少で、農地の借り 手もおらず、この先が不安です。元気になるような良 い話はありませんか。(関東・農家)



平成29年度から、中山間地農業を元気にしていく中山間地農業ルネッサンス事業が創設されました。これらの事業を活用し、様々な課題の解決に向け努力して参ります。



森林の整備を進めても材価低迷で経営自体が苦しく 先が見えません。(近畿・林家)



消費者、実需者の求める需要に応じた安定的な 原木供給を可能とするため、新たな国産材需要 の創出とともに国産材の安定供給体制の構築に 向けて、施策の充実に努力して参ります。



漁業後継者の確保が急務となっています。抜本的な 手立てはないものかご支援をお願いします。 (中国四国・漁業団体)



漁業への就業準備から就業・定着促進に至るまで新規漁業就業者総合支援事業等の充実を図るなど、漁業後継者の確保・育成に努力して参ります。

参議院議員 進藤金日子事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館719号室 電話:03-6550-0719 FAX:03-6551<u>-</u>0719



